

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー機関誌

2014年3月号

はなしあい

題字 元総理 片山哲 筆

発行編集人

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
代表理事 小久保 正

発行所

日本クリスチャン・アカデミー
京都市左京区一乗寺竹ノ内町23
075 (711) 2147

NIPPON CHRISTIAN ACADEMY

第552号

受け取った年賀状の幾つかに、「暗い時代となりました」「かなり困難な一年となりました」「かならずね」などと記されているものがありました。

私たちを取り囲んでいる状況は、一方では景気回復のきざしを喜びながらも、昨年一二月に強行採決された「特定秘密の保護に関する法律」や、年末の安倍晋三首相の靖国神社参拝、新年が明けての集団自衛権、河野談話への解釈や背景などを巡る国会審議を踏まえると、危険さの度合いをさらに増しています。

最近出席した日本キリスト教協議会(NCC)のある委員会では、「真面目に殉教も覚悟している」と発言する在日の委員もあつたほどです。

* * * * *

いきなり軽い話題ですが、年末、ある企業のクリスマス礼拝に招かれました。礼拝後の祝会では、その企業の記念日に向けて、ダンスのビデオ撮りが予定されていました。用意されていたのは、AKB48の「恋するフォーチュン・クッキー」。これに合わせて踊る素人動画がネット上にアップされ、何かと話題です。

その企業では、支店ごとに曲の一部を踊って、それら繋いで全体で一曲を完成させようと考えているとのこと。

祝会には出られないと予め伝えていたのですが、総務担当から「一緒に踊ってもらおうと思っていたのに残念」と言われ、断っておいて本当に良かったと思われませんでした。特徴的な踊りのみならず、

未来はそんな悪くない？



関東運営委員 古賀 博

メロデーも耳に残るこの曲ですが、さびの部分に次のように歌われています。

恋するフォーチュンクッキー 未来はそんな悪くない Hey! Hey! Hey! Hey! ツキを呼ぶには笑顔を見せること……

中一の息子が我が家で毎日のようにこの歌を流します。が、「未来はそんな悪くない

一月四日の朝日新聞に、日野原重明医師の『戦争にNOを言える「未来の大人」との一文が掲載されました。

百二歳という高齢の日野原医師。ご自分の平和への願いを、将来の日本・世界をつくっていく子どもたちに伝えるため、一〇歳の子どもたちへの「いのちの授業」を大切に続けたいとのこと。

「私のミッションは、彼ら

が柔らかい心を持った子ども時代のうちに、平和の尊厳、命の尊厳を心に刻んでもらうことです。日本を戦争のできる国にしようとする政府の動きに、ハッキリ『NO』を言える勇気を持ってもらうことです。沖縄の米軍基地を容認することでもなく、日本が戦力を持つことでもない。外交による平和を実現してもらうことです」とあります。

こうした願いが、自分の存命中に叶えられないとしても、平和を祈る子どもたちが世代を重ね、さらなる知性を獲得し、他者の命も重んじる地平を拓いてくれる、そのことを希望として、最後まで子どもたちへ訴え、育てようという決意しておいでだとのこと。こうした一文に触れて、深く感動しました。

* * * * *

愛する人々、そして世界に生きる全ての人々が、心から「未来はそんな悪くないよ」と笑顔で語り合える世界・社会の建設のために、今、なすべき務め・取り組みへと、祈りを深く込めて励む、その必要を痛感しています。

(日本基督教団早稲田教会牧師)

関東活動センター

●シリーズ「今、哀しみの最前線」第2回

「愛する人をなくして遺族外来の現場から」

埼玉医科大学精神腫瘍科教授 大西 秀樹さん

2013年11月16日(土)



「遺族外来」を、外来科目のひとつとして掲げている病院がある。この病院の医師であり、精神腫瘍科の教授である大西秀樹さんが、「遺族外来の現場から」と題して語ってください。

「遺族外来」を、外来科目のひとつとして掲げている病院がある。この病院の医師であり、精神腫瘍科の教授である大西秀樹さんが、「遺族外来の現場から」と題して語ってください。

精神腫瘍学はサイコロジョー(心理学)とオンコロジョー(腫瘍学)を合わせた造語で、がんを告知されたのちの心のケアを対象とする。患者本人だけでなく、遺族となった人

たちにまでケアを行き届かせようとしておられるのが、大西さんの現場である。がんが発症したときに、急性な悲嘆によつてうつ症状などが起こり、一割の人が治らないこと、自死に至る人が多いことなどから、ケアの必要性、同じような状況にある人たちのネットワーク、がんについての最低限の知識、「死」を認め向き合うことの大切さについて、まず語られ、「がんに負けるとは、治るか治らないではなく、無気力になつたり、無関心になつたり、希望を持たないこと」だと語られた。

次いで、肺がんや大腸がん脊髄転移、骨髄性白血病など、各種の症例をレントゲンやCTスキャンの映像で紹介しつつ、患者さんたちの心のあり



よう、医師やスタッフたちの思いが具体的に語られた。そのなかで、患者さんの訴えや家族の訴えが紹介され、「皆さんならどうしますか」との質問が繰り返され、講座参加者たちはこれらを自らの問題として厳しく問いかけられた。

われわれが日常生活において受けるストレスの最大のものは配偶者の死であり、第五位は近親者の死であるという。遺族となった家族は、患者の病気に気付かなかつたことや、治療方法に家族として同意したことへの悔悟が自らを責める原因となる。ある方は、娘の教会での結婚式を共に歩き、後に同じ場所で娘の

棺をかつぐこととなった。この悲嘆から発する問いにどう答えられようか。

なぜ遺族のケアが必要か。それは死亡率が男性の場合四〇%上昇すること、死別後一年でのうつ発症率が一五%あること、自死の割合が女性の場合一〇倍、男性で六六倍となることなどがあげられる。

ところが、周囲の者は興味本位の詮索をしたり、かえって有害となる援助をしてしまう。具体的には、「どうして気付かなかつたの?」とか、「わたしはあなたの気もちがわかる」と言ってしまうことや、なにかのアドヴァイスをすることである。そうではなく、有用な援助として、傍に

いること、本人が自らと同じ立場にある人と接すること、感情を吐き出す機会を持つことなどがあげられた。

そして、娘さんを卵巣がんで亡くされたかたが、長い期間娘さんの遺品を片付けられないでいたが、歳月を経て「天国へ宅急便で送りました」と言われたことや、「お子さんは?」と訊かれて、「天国に留学中です」と答えられたこ

などを紹介し、また臍臓がん患者さんが残された絵手紙を紹介し、「家族の支え」、「患者・家族を支援」することの大切さを語られた。

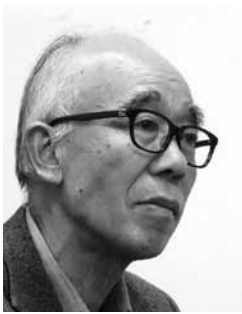
講師である大西秀樹さんの人柄が伝わる良い講演で、参加者一同とても満たされた思いであった。とともに、講師が繰り返して問われた「あなたならどうしますか」という問いと、死と向き合い、これらのごとをひろく広めてほしい、「そうでない世の中良くならない」という言葉に強く問い質される講演であった。(横野朝彦)



関西セミナーハウス活動センター

●2013年度 修学院フォーラム
「エネルギーを考える」 第1回
「チェルノブイリと福島から」

和歌山県岩出市 医師 山崎 知行さん
2013年11月30日(土)



講師は、医師として、数度にわたりチェルノブイリ原発事故の視察、さらに東日本大震災によって発生した福島原発事故による放射能汚染地域で、直接現場に行き、住民の健康相談を受けたり、調査をしたことを通じて健康被害の状況報告をした。被災者たちの声を間接的に聞く機会となった。また汚染地域での市民団体の活動を紹介し、その活動を支援していること、また放射能汚染地域の被災者の



精神的状況を紹介した。原発の安全神話が崩れ、未曾有の被害が日本社会に及ぼした原発事故は、日本のエネルギー問題を根本的に問うものとなったが、山崎医師の汚染の実態、被災者の不安、健康被害の報告を通して、それ



第1セッションでは最初に、①領土とは何か、②「固有の領土」とはどういう意味を持つか、ということについて考えた。また、「アメリカ

●2013年度「開発教育セミナー」 第6回
「気づきと対話のファシリテーション」
「アジアの共存と平和」

立教大学大学院教授 池住 義憲さん
2013年12月14日(土)～15日(日)

を裏付けるといふ発題であった。山崎医師が、一人の信仰者として、医師という業を通して、人に伝え現場に伝えようとする志に、感銘を受けた。最後に山崎医師は、汚染地域の被災者には転地療養が有効とされ、特に児童に対して転地療養を勧め支援していく

プロジェクトが求められていることを訴えた。講演後、意見交換に多くの時間を割いた。実際に被災地の汚染地域で医療活動をしている参加者、また支援者たちが参加し、長期的な支援を求められる放射能汚染について考える時となった。

の国防総省が使っている北極を中心にした地図」を基に、アメリカ・イギリス・日本の関係について考えることにより、安全保障条約における日本の役割について議論することができた。第2セッションでは、①近代までの領有意識は？、②1905年の島根県編入は有効か？、③1951年のサンフランシスコ講和条約時は？、④1965年の日韓基



本条約時は？、⑤現在の主張は？、の5つの問いを基に竹島問題を歴史的に紐解いていった。

第3セッションは、フィリピン・カンボジア・イラク・スリランカの4カ国で実施された、草の根で行われている平和共存の試みについての研究報告を中心に進められた。今回のセミナーを通して、様々な問題について考えるとき、私たちは自らの認識や判断は正しいのかということについて、常に自らの問い直しを図る必要があるということ強く感じた。

プログラム案内

◆**関東活動センター**

■**聖書を読む会**

「イエスの世界の女性たち」

講師：山口里子さん (日本フェミニスト神学・宣教センター共同ディレクター)

日時：4 月 8 日～2015 年 2 月 10 日、第 2 火曜 18:30～20:00 (全 10 回)

会場：早稲田奉仕園スコットホール 2 階 222 号室

参加費：1,200 円/学生 500 円

共催：早稲田奉仕園

■**関東フォーラム今日的課題 I**

『「自死」に遭遇した人への慰めとは』

講師：賀来周一さん (キリスト教カウンセリングセンター相談室長)

日時：① 4 月 14 日、② 5 月 12 日、③ 6 月 9 日、④ 7 月 14 日、⑤ 8 月 4 日 いずれも月曜 14:00～16:00

会場：日本聖書神学校

定員：10 名 (先着順)

参加費：1 回 2,000 円

協賛：日本聖書神学校キリスト教研究所

■**関東フォーラム宗教対話 I**

「古典で読む 20 世紀」

講師：武田利邦さん (農村伝道神学校講師)

日時：① 5 月 23 日、② 7 月 25 日、③ 10 月 24 日、④ 1 月 23 日

財団本部 <http://www.academy-nippon.com>
 関東活動センター <http://www.academy-tokyo.com>
 関西セミナーハウス <http://www.kansai-seminarhouse.com/>
 関西セミナーハウス活動センター <http://www.academy-kansai.org>

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー
 代表理事 小久保 正

本部事務局
 〒 606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
 TEL 075-711-2147
 FAX 075-701-5256

関東活動センター
 〒 169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18
 日本キリスト教会館 6 F
 TEL 03-3207-6198
 E-mail:info@academy-tokyo.com

関西セミナーハウス /
 関西セミナーハウス活動センター
 〒 606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
 FAX 075-701-5256

関西セミナーハウス
 TEL 075-711-2115
 E-mail:info@academy-kansai.com
 関西セミナーハウス活動センター
 TEL 075-711-2117
 E-mail:office@academy-kansai.org

いずれも金曜 15:00～17:00

会場：早稲田教会ロビー

参加費：500 円 (4 回参加 1500 円)

◆**関西セミナーハウス 修学院きらら山荘**

■**能を楽しむタペ in 修学院きらら山荘**

第 14 回 能『百万』

日時：3 月 28 日 (金) 17:30～
 解説・出演：林宗一郎さん (観世流能楽師)

会場：関西セミナーハウス

定員：50 名

能観賞料金：1,800 円/大学生 1,200 円 (ご宿泊者 1,000 円)

■**林宗一郎を囲んでの懇親会**

日時：上記能楽鑑賞後

会場：関西セミナーハウス 茶室清心庵

費用：1,500 円 (ご宿泊者 1,300 円)

■**月釜 清心会**

日時：4 月 13 日 (日)

9:00～15:00 受付

(1、8 月を除く年 10 回)

於：関西セミナーハウス

年会費：5,000 円、臨時会費 1,000 円

◆**関西セミナーハウス活動センター**

■**2014 年度修学院フォーラム「福祉」**

第 1 回 「認知症・高齢者介護～わが国の医療・福祉のあり方を考える」

講師：中島健二さん (京都府立医科大学名誉教授、神経内科医師)

日時：4 月 19 日 (日) 13:30～17:00

会場：日本基督教団世光教会

参加費：500 円

第 2 回 「ほどほどに去る～終末期医療の現場から～」

講師：徳永 進さん (医師)

日時：2014 年 5 月 24 日 (土)

13:30～16:30

会場：関西セミナーハウス

参加費：2,000 円/学生 500 円

賛助会費・後援会費・寄付金報告

2013 年 12 月 1 日～2013 年 12 月 31 日
 (順不同・敬称略)

◆**財団本部**
終身会費
 中井 博雅 300,000
 小久保 正 300,000

寄付金
 日本基督教団 早稲田教会 25,000

◆**関東活動センター**
賛助会費
 島田 治夫 2,500
 伊藤 博子 5,000
 西浦 昭英 2,000

寄付金 (クリスマス寄付金を含む)
 谷津 禎子 5,000
 小林 誠治 10,000
 藤 知佳 5,000

恵泉女学園中高宗教部 20,000
 橋口 仁 2,000
 中井 博雅 10,000

神学生交流プログラム募金
 竹中 百合子 3,000
 斉藤 宏 3,000
 島田 治夫 2,000
 中井 博雅 10,000

◆**関西セミナーハウス**
寄付金
 武藤 高司 5,000
 中村 雄啓 3,000
 T M I 総合法律事務所 300,000

◆**関西セミナーハウス活動センター**
賛助会費
 佐治 孝典 3,000
 白子 宗令 5,000

中村 信博 10,000
 大久保 由美子 3,000
 土井 健司 5,000
 魚木 アサ 5,000
 湖月 美和 5,000
 酒井 哲雄 3,000
 真鍋 裕子 5,000
 榎本 栄次 5,000
 白方 誠彌 10,000
 五十嵐 万里子 5,000
 關岡 一成 5,000

寄付金 (クリスマス寄付金を含む)
 西上 壽一 5,000
 小久保 正 100,000
 日本キリスト教会吉田教会 10,000
 中村 信博 30,000
 藤倉 寿美子 3,000
 魚木 アサ 5,000
 単立千里山キリスト教会 30,000
 公益財団法人京都 Y M C A 5,000
 平林 喜博 3,000
 竹中 百合子 3,000
 真鍋 裕子 5,000
 シュペネマン クラウス 20,000
 日本基督教団世光教会 50,000
 島田 恒 10,000
 織田 雪江 5,000
 松原 千里 3,000
 高橋 望 2,000
 谷村 禎一 3,000
 神戸ドイツ語教会 20,000

以上、感謝をもってご報告申し上げます。